

# LaVie Sを ご購入いただいたお客様へ

添付のマニュアルをお読みになる前に、必ずこの冊子をご覧ください

本冊子では、お客様にご購入いただいた製品の仕様や注意事項について説明していません。

本冊子以外のマニュアルには、ご購入いただいた製品以外の情報も記載されていますので、あらかじめ本冊子でご確認ください。

添付マニュアルとの記載の違いについて.....	3
再セットアップ時の注意.....	9
ご使用時の注意.....	12

# LaVie



\* 8 1 1 0 6 4 0 3 1 A \*

---

このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
<b>Windows、 Windows 7</b>	Windows® 7 Starter Windows® 7 Home Premium Windows® 7 Professional
<b>Office Personal 2007</b>	Microsoft® Office Personal 2007 ※Microsoft® Office 2007 Service Pack 2をインストール済み
<b>Office Personal 2007 with PowerPoint 2007</b>	Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007 ※Microsoft® Office 2007 Service Pack 2をインストール済み
<b>Office Personal 2010</b>	Microsoft® Office Personal 2010
<b>Office Home &amp; Business 2010</b>	Microsoft® Office Home and Business 2010
<b>Word 2010</b>	Microsoft® Office Word 2010
<b>Outlook 2010</b>	Microsoft® Office Outlook® 2010
<b>Office ナビ 2010</b>	Microsoft® Office ナビ 2010

---

© NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2010

日本電気株式会社、NECパーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

---

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Excel、Office ロゴ、OneNote、Outlook、PowerPointは、米国 Microsoft Corporationおよび/またはその関連会社の商標です。

インテル、Intel、Pentium、Celeron、Intel Coreはアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

---

# 添付マニュアルとの記載の違いについて

## モデル構成表

本製品のモデル構成表は次のとおりです。

本製品の型番は、『準備と基本』第1章の「製品を確認する」をご覧になり確認してください。

本製品に添付のほかのマニュアルなどでは型名・型番を下記のとおり読み替えてご覧ください。

マニュアル等での表記	本製品の型名(型番)	表記の区分			
		DVD/CDドライブ	ワイヤレスLAN	OS	添付ソフト
LS550/AS6□※1 (PC-LS550AS6□)	LS550/BS6□※1 (PC-LS550BS6□)	DVDスーパーマルチ ドライブモデル	高速11n対応ワイヤ レスLAN (bgn) モデル	Windows 7 Home Premium モデル	Office Home & Business 2010 モデル※3
LS350/AS6□※1 (PC-LS350AS6□)	LS350/BS6□※1 (PC-LS350BS6□)				
LS150/AS6□※1 (PC-LS150AS6□)※2	LS150/BS6□※1 (PC-LS150BS6□)※2				

※1:本体の色によって□の中に異なる英数字が入ります。

※2:マウスは添付されておりません。

※3:Office Home & Business 2010モデルとは「Office Home & Business 2010」が添付されているモデルの事です。

シリーズ名	カラー	型名(型番)
LaVie S	スノーホワイト	LS550/BS6W (PC-LS550BS6W) LS350/BS6W (PC-LS350BS6W) LS150/BS6W (PC-LS150BS6W)
	エスプレッソブラック	LS550/BS6B (PC-LS550BS6B) LS350/BS6B (PC-LS350BS6B) LS150/BS6B (PC-LS150BS6B)
	エアリーブルー	LS550/BS6L (PC-LS550BS6L) LS350/BS6L (PC-LS350BS6L) LS150/BS6L (PC-LS150BS6L)
	ラズベリーレッド	LS550/BS6R (PC-LS550BS6R) LS350/BS6R (PC-LS350BS6R) LS150/BS6R (PC-LS150BS6R)

## 添付品について

本製品では添付品が一部変更されています。『準備と基本』第1章の「添付品を確認する」をご覧になる際には、次に示す添付品の変更がありますので、ご注意ください。

### ●追加された添付品

- LaVie Sをご購入いただいたお客様へ(この冊子)
- Microsoft® Office Home and Business 2010パッケージ

### ●削除された添付品

- Microsoft® Office Personal 2007パッケージ

## 電子メールの設定手順について

本製品では、添付されているソフトが一部マニュアルに記載のあるソフトと異なります。そのため、『準備と基本』第3章の「電子メールを設定する」をご覧になる際には、次の手順に読み替えてご覧ください。

### 変更後の記載

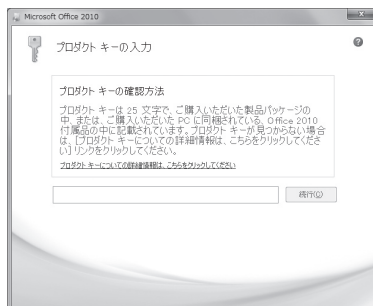
ここでは、Office 2010モデル\*で「Outlook 2010」を使ったメール設定を説明します。また、「Office Personal 2010」または「Office Home & Business 2010」のことを「Microsoft Office 2010」と呼んでいます。

\*Office 2010モデルとは「Office Personal 2010」または「Office Home & Business 2010」が搭載されているモデルのことです。

- ✔ **チェック!** ・ Outlookのセットアップ、インストールについての不明点はマイクロソフト株式会社にお問い合わせください。お問い合わせ先については「ソフトのサポート窓口一覧」(☎)「ソフト & サポートナビゲーター」▶検索番号 92145010 で検索)をご覧ください。
- ・ 使用する機器やプロバイダによっては、ここでの説明とは異なる設定が必要になることがあります。プロバイダの資料やホームページに設定例などが記載されている場合は、そちらもあわせてご覧になり、設定することをおすすめします。

### 1 「スタート」-「すべてのプログラム」をクリックして、リストから「Microsoft Office」-「Microsoft Outlook 2010」をクリックする

はじめて「Microsoft Office 2010」を起動した場合には、「プロダクト キーの入力」が表示されます。



- ✔ **チェック!** プロダクトキーは、添付の「Microsoft Office 2010」パッケージの中の、DVD-ROMケースに記載されています。

## 2 プロダクトキーを入力する

プロダクトキーを入力し終わるとキーの確認がおこなわれます。

## 3 「続行」をクリックする

## 4 画面の内容を確認し、「[マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項]に同意します」のをクリックしてにし、「続行」をクリックする

画面右のスクロールバーを上下に動かすことで、表示されていない文章を読むことができます。

## 5 「閉じる」をクリックする

この後「Microsoft Outlook 2010 スタートアップ」が開始されます。

## 6 「次へ」をクリックする

## 7 「次へ」をクリックする

## 8 自動アカウント設定のための情報を入力する

① 自分の名前を入力します。日本語、アルファベット、どちらでもかまいません。

② ご利用の電子メールアドレスを入力します。

③ プロバイダの会員証などを見て、メールパスワードとして記載されているものを入力します。確認のため、パスワードを再入力します。

## メモ

サーバーの自動アカウント設定に失敗した場合は手順8の画面下にある「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)」をクリックしてにし、「次へ」をクリックします。次に「新しいアカウントの追加」の画面で「インターネット電子メール」をにして「次へ」をクリックします。表示された画面に情報を入力し、画面の説明を読んで設定します。

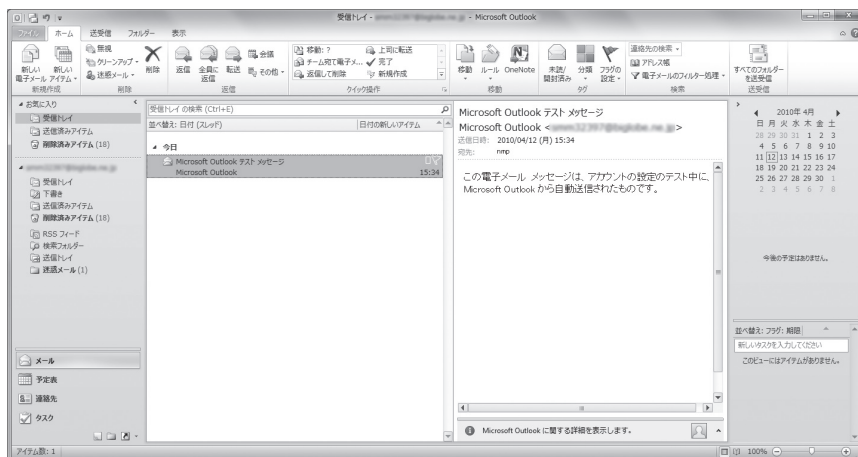
## 9 設定が終わったら「次へ」をクリックする

**チェック!** サーバーの自動アカウント設定に失敗したときは、もう一度設定内容を確認し、「次へ」をクリックしてください。

## 10 「完了」をクリックする

**チェック!** 「完了」をクリックすると、「ユーザー名の指定」画面、プライバシーオプションを設定する画面やMicrosoft Updateを利用するための登録画面などが表示されます。説明をよく読んで、画面の指示にしたがって進めてください。

次の画面が表示されれば完了です。



## メモ

メールの設定がうまくいかないときやほかのパソコンからメールのデータを移行したいときは  
→「メール接続」

▶「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 92060040 で検索

→「メール操作・設定」

▶「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 92060050 で検索

## パソコン練習用ソフトについて

本製品では、添付されているソフトが一部マニュアルに記載のあるソフトと異なります。『準備と基本』第4章の「パソコンのいろは3(パソコン練習ソフト)」をご覧ください。次の記載に読み替えてご覧ください。

### 『準備と基本』の記載

Office 2007モデルでは、「Microsoft Office 2007」の操作も学習できます。

### 変更後の記載

Office 2010モデルでは、「Microsoft Office 2010」の操作も学習できます。

### 『準備と基本』の記載

「Microsoft Office 2007」の操作を学習したいときは、「パソコンのいろは3 Office 2007編」(「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 94091808 で検索)の「ソフトを起動」をクリックします。

### 変更後の記載

「Microsoft Office 2010」の操作を学習したいときは、「パソコンのいろは3 Office 2010編」(「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 94091808 で検索)の「ソフトを起動」をクリックします。

## デスクトップ画面のデザインについて

本製品では、デスクトップ画面のデザインが一部マニュアルに記載のあるデザインと異なります。

## CPRMのサポートに関する画面について

『準備と基本』第4章の「ディスク(DVD/CDなど)」にある「CPRMのサポートに関する画面が表示されたら」の記載が適用されるのは、ブルーレイディスクドライブモデルのみです。記載を読み替えてご覧ください。

## 「Microsoft Fix itソリューションセンター」のURLについて

『トラブルの予防と解決』第2章の「「Microsoft Fix itソリューションセンター」のご紹介」に記載されている「Microsoft Fix itソリューションセンター」のURLを次のように読み替えてご覧ください(変更前の記載でも接続することができます)。

### 『トラブルの予防と解決』の記載

URL:[http://support.microsoft.com/gp/cp\\_fixit\\_main/ja#tab0](http://support.microsoft.com/gp/cp_fixit_main/ja#tab0)

### 変更後の記載

URL:<http://support.microsoft.com/fixit>

## 再セットアップについて

『トラブルの予防と解決』の「第4章 再セットアップする」に記載されている「Office Personal 2007」または「Office Personal 2007 with PowerPoint 2007」の再セットアップに関する記載については、すべて「Microsoft Office 2010」に読み替えてください。

また再セットアップの手順については、本マニュアルの「再セットアップ時の注意」をご覧ください。

## 修理受付窓口の受付時間変更について

『トラブルの予防と解決』第5章の「NECのサポート窓口で電話する」に記載されているNECサポート窓口(121コンタクトセンター)の修理受付時間は、2010年9月1日から変更になります。

### 『トラブルの予防と解決』の記載

#### ●修理受付

受付時間：7:00～23:00(年中無休)

### 変更後の記載

#### ●修理受付

受付時間：7:00～23:00(年中無休)<sup>\*</sup>

<sup>\*</sup> 2010年9月1日より、121コンタクトセンターの修理受付時間が9:00～21:00に変更になります。

## 仕様一覧

本製品は、本体の仕様がマニュアルに記載のある製品と異なっています。そのため、添付のマニュアル『準備と基本』の「仕様一覧」にある表の項目を次のように読み替えてください。

### ● 『準備と基本』の記載

**LS550/AS6W、LS550/AS6B、LS550/AS6L、LS550/AS6R**  
**LS350/AS6W、LS350/AS6B、LS350/AS6L、LS350/AS6R**  
**LS150/AS6W、LS150/AS6B、LS150/AS6L、LS150/AS6R**

型名	LS550/AS6W LS550/AS6B LS550/AS6L LS550/AS6R	LS350/AS6W LS350/AS6B LS350/AS6L LS350/AS6R	LS150/AS6W LS150/AS6B LS150/AS6L LS150/AS6R
型番	PC-LS550AS6W PC-LS550AS6B PC-LS550AS6L PC-LS550AS6R	PC-LS350AS6W PC-LS350AS6B PC-LS350AS6L PC-LS350AS6R	PC-LS150AS6W PC-LS150AS6B PC-LS150AS6L PC-LS150AS6R
CPU	インテル® Core™ i5-430M プロセッサ(拡張版 Intel SpeedStep®テクノロジー搭載 ※4)	インテル® Core™ i3-350M プロセッサ(拡張版 Intel SpeedStep®テクノロジー搭載 ※4)	インテル® Celeron® プロセッサ P4500
動作周波数	2.26GHz (インテル® ターボ・ ブースト・テクノロジーに対応:最 大2.53GHz)	2.26GHz	1.86GHz
省エネ法に基づくエネルギー消費効率 ※40	64ビット版OSの場合: f区分 0.00047(AAA) 32ビット版OSの場合: l区分 0.00025(AAA)		64ビット版OSの場合: f区分 0.00066(AAA) 32ビット版OSの場合: l区分 0.00035(AAA)
主なソフトウェア	Microsoft® Office Personal 2007※41		

※ 4 : 電源の種類(バッテリー、AC電源)やシステム負荷に応じて動作性能を切り換える機能です。

※ 40 : エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。2007年度基準で表示しております。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。

※ 41 : Microsoft® Office 2007 Service Pack 2をインストール済み。本製品はマニュアルを添付しております。

### ● 変更後の記載

**LS550/BS6W、LS550/BS6B、LS550/BS6L、LS550/BS6R**  
**LS350/BS6W、LS350/BS6B、LS350/BS6L、LS350/BS6R**  
**LS150/BS6W、LS150/BS6B、LS150/BS6L、LS150/BS6R**

型名	LS550/BS6W LS550/BS6B LS550/BS6L LS550/BS6R	LS350/BS6W LS350/BS6B LS350/BS6L LS350/BS6R	LS150/BS6W LS150/BS6B LS150/BS6L LS150/BS6R
型番	PC-LS550BS6W PC-LS550BS6B PC-LS550BS6L PC-LS550BS6R	PC-LS350BS6W PC-LS350BS6B PC-LS350BS6L PC-LS350BS6R	PC-LS150BS6W PC-LS150BS6B PC-LS150BS6L PC-LS150BS6R
CPU	インテル® Core™ i5-450M プロ セッサ	インテル® Core™ i3-350M プロ セッサ	インテル® Celeron® プロセッサ P4500
動作周波数	2.40GHz(インテル® ターボ・ ブースト・テクノロジーに対応:最 大2.66GHz)	2.26GHz	1.86GHz
バスロック システムバス	2.5GT/s DMI※42		
省エネ法に基づくエネルギー消費効率	カタログ、121ware.comに掲載されている仕様一覧情報をご覧ください。		
主なソフトウェア	Microsoft® Office Home and Business 2010※41		

※ 41 : 本製品はマニュアルを添付しております。

※ 42 : DMIはDirect Media Interfaceの略です。



# 再セットアップ時の注意

- ✓チェック!!** 32ビット版の「Microsoft Office 2010」を削除して64ビット版の「Microsoft Office 2010」を追加した場合、「Microsoft Office 2010」は追加されていますが、おすすめメニューガジェットに「Microsoft Office Outlook」は表示されません。

## メモ

ここでは、「Office Personal 2010」または「Office Home & Business 2010」を「Microsoft Office 2010」と呼んでいます。

## 「Microsoft Office 2010」について

本製品では、再セットアップをしたときに「Microsoft Office 2010」を追加する方法は一部マニュアルに記載のある手順と異なります。『トラブルの予防と解決』第4章の「Office Personal 2007またはOffice Personal 2007 with PowerPoint 2007を再セットアップする(Office 2007モデルのみ)」に記載されている手順を次のように読み替えてご覧ください。

- ✓チェック!!** 手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、画面の表示を見ながら操作してください。

- 1 インストールDVD-ROMをセットする
- 2 「自動再生」が表示されたら「SETUP.EXEの実行」をクリック  
「自動再生」が表示されない場合は、「スタート」-「コンピューター」をクリックし、DVD/CD ドライブのアイコンをダブルクリックして、手順3に進んでください。
- 3 プロダクトキーを入力して、「続行」をクリック  
プロダクトキーは、添付の「Microsoft Office 2010」パッケージの中の、DVD-ROM ケースに記載されています。
- 4 「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項をお読みください」が表示された場合、ライセンス条項にご同意いただければ、「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項」に同意します」にチェックを付け、「続行」をクリック
- 5 「今すぐインストール」をクリック  
インストールが始まります。
- 6 正常にインストールされた旨のメッセージが表示されたら「閉じる」をクリック  
インストール DVD-ROM を DVD/CD ドライブから取り出してください。

- ✓チェック!!** インストールが終了したら、必ずMicrosoft Updateを実行し、最新の状態にしてください。Microsoft Updateについて詳しくは、「Windowsの更新」(🔍)「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 91060010 で検索)をご覧ください。

これでインストールは終了です。

## ● 再セットアップ後、「Microsoft Office 2010」を最初に使用するとき


Outlook 2010やWord 2010などのソフトを最初に使用するとき、ライセンス認証に関する画面が表示されます。表示された内容をよく読んで、画面の指示にしたがって操作を進めてください。

## ● 64ビット版「Microsoft Office 2010」の追加について

### メモ


- ・ 32ビット/64ビット版「Microsoft Office 2010」を同時に追加することはできません。
- ・ 64ビット版「Microsoft Office 2010」では従来のOfficeのアドインの多くが使用できないなど、一部動作に制限があります。詳しくは次のサイトをご参照ください。  
[www.office.com/office64setup/](http://www.office.com/office64setup/)
- ・ 64ビット版「Microsoft Office 2010」を追加しても、「ソフト&サポートナビゲーター」上では、「未インストール」と表示されます。
- ・ 32ビット版の「Microsoft Office 2010」を削除して64ビット版の「Microsoft Office 2010」を追加した場合、「Microsoft Office 2010」は追加されていますが、「ソフト&サポートナビゲーター」および「CyberSupport for NEC」から64ビット版の「Microsoft Office 2010」に含まれる各ソフトを起動することができません。「スタート」-「すべてのプログラム」-「Microsoft Office」から各ソフトを選択して起動してください。

64ビット版「Microsoft Office 2010」は次の手順で追加してください。


 **チェック!** 手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、画面の表示を見ながら操作してください。

- 1 「Microsoft Office 2010」のパッケージに添付されているDVD-ROMを、DVD/CDドライブにセットする  
自動でソフトが始まった場合は、追加せずにキャンセルします。
- 2 「スタート」-「コンピューター」をクリックする
- 3 「Microsoft Office 2010」のDVD-ROMが入っているDVD/CDドライブのアイコンを右クリックして、表示されたリストから「開く」を選ぶ
- 4 「x64」をダブルクリックする
- 5 「setup」をダブルクリックする
- 6 プロダクトキーを入力し、「続行」をクリックする  
プロダクトキーは、添付の「Microsoft Office 2010」パッケージの中の、DVD-ROM ケースに記載されています。
- 7 「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項をお読みください」が表示された場合は、画面の内容を確認し、「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項」に同意しますのをにし、「続行」をクリックする
- 8 「今すぐインストール」をクリックする
- 9 「閉じる」をクリックする

## ● 64ビット版「Office ナビ 2010」の追加について

-  **チェック!**
- ・ 64ビット版「Microsoft Office 2010」をご使用の環境で「Office ナビ 2010」を使用する場合は、64ビット版「Office ナビ 2010」を使用する必要があります。
  - ・ 32ビット版「Office ナビ 2010」が追加されている場合には、64ビット版「Office ナビ 2010」を追加することはできません。32ビット版「Office ナビ 2010」を削除してから64ビット版「Office ナビ 2010」を追加してください。
  - ・ 64ビット版「Office ナビ 2010」を追加しても、「ソフト&サポートナビゲーター」および「ソフトインストーラ」上では、「未インストール」と表示されます。また「CyberSupport for NEC」からも起動できません。
  - ・ 64ビット版「Office ナビ 2010」を起動するときは、「スタート」-「すべてのプログラム」-「はじめよう!Microsoft Office」を選択するか、デスクトップ上に作成されるショートカットアイコンをクリックしてください。

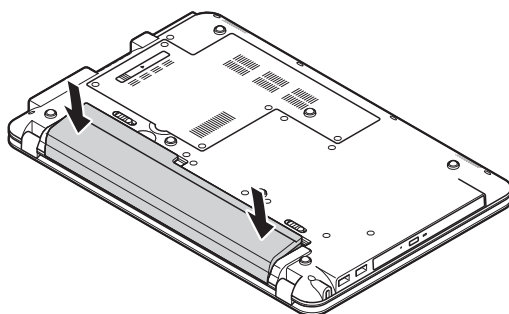
64ビット版「Office ナビ 2010」の追加は次の手順でおこないます。

-  **チェック!**
- 手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、画面の表示を見ながら操作してください。
- 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」をクリックする
  - 2 「コマンドプロンプト」を右クリックし、表示されたリストから「管理者として実行」をクリックする
  - 3 「コマンドプロンプト」欄に「C:¥APSETUP¥OFNAVI\_x64¥OfficeNavi\_x64\_ja-jp.exe」と入力し、[Enter]を押す
  - 4 画面の指示にしたがって操作する

# ご使用時の注意

## バッテリーの取り付けについて

バッテリーを取り付けるときは、次の図のようにバッテリーの両端を矢印の方向に押し込んでください。



## 液晶ディスプレイについて

液晶ディスプレイを開くときは、止まる角度(約135度)以上には開かないでください。無理に開くと破損するおそれがあります。

**LaVie**  
**LaVie Sを**  
**ご購入いただいたお客様へ**

初版 2010年6月  
NEC  
853-811064-031-A